京都大学 事務（図書系）常勤職員
独自採用試験



大学での学びは、ひとつの問いから始まります。
初めてのレポート課題を前に、学生が図書館を訪れます。何から手をつければよいのか、見つけた情報は信頼できるのか。カウンターで、あるいは学習スペースで、図書館の職員は、学生が自分で調べ、考える力を身につけていく過程を支えています。

図書館が支える問いは、研究の現場にもあります。
先行研究を探し、資料にあたり、データを得る。そのデータをどう整理し、保存し、共有するか。書き上げた論文をどう公開すれば、より多くの人に届くか。図書館の職員は、こうした問いを研究者とともに考えます。

京都大学図書館は、国宝や重要文化財を含む貴重な資料を長い歴史のなかで受け継いできました。その一方で、学内で生み出される最先端の研究成果を、学術情報リポジトリなどを通じて国内外に発信しています。古くから伝わる資料をデジタル化して公開することも、新しい研究成果を広く届けることも、**知を次の世代へつなぐ**という点では同じです。

研究の経験、専門分野の知識、データやシステムを扱う技能、相手の話を傾聴する姿勢。こうした力は、大学図書館の仕事で活かすことができます。

大学図書館は、いま変化の時期にあります。ここでの仕事は、これまでの業務を引き継ぎながら、**これからの大学図書館のあり方をともに考えていく**ものです。自らも学び、周囲と協力して物事を進められる方の応募をお待ちしています。

◆募集情報･応募方法

採用職種：京都大学職員（独自採用･事務（図書系）常勤職員）
募集人員：若干名
応募締切：2026年12月10日（木曜日）12時（正午）必着
公募要領：詳細はQRコードからウェブページをご確認ください

◆問い合わせ先

京都大学附属図書館総務課
saiyo_kk660kulib@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

京都大学